

この大会は、科学が好きな中学生が、探究心を育みながら科学の思考力や技能を競う大会です。競技には理科・数学・情報分野の問題を解く筆記競技と、ものづくりの成果を競う実技競技があります。本校では14名の生徒が夏期講習を受け、全国大会の問題や入試問題をチームで解く練習を重ねました。また、昨年度からの課題である実技競技のレベルを上げるために、県大会の出題内容を予想して、たくさん対策を練りました。大会当日は1年生と2年生の6名が出場し、チームで意見を出し合いながら、楽しんで課題に取り組んでいたと思います。参加チームのうち、上位2チームが熊本県で行われる全国大会に出場できます。結果は9月下旬に発表されました。

だい かい かがく こうしえん かな がわけんたいかい
<第12回 科学の甲子園ジュニア神奈川県大会> 8/17(土)

かいじょう かな がわけんりつそうこうきょういく ぜんぎょうちょうしゅ
会場：神奈川県立総合教育センター（善行庁舎）



ひらつかちゅうどう アルタイル そうごう い
平塚中等☆Altairチーム 総合3位
(筆記221点/実技278点)

ひらつかちゅうどう ベガ そうごう い
平塚中等☆Vegaチーム 総合7位
(筆記189点/実技250点)

ひらつかし たなばた ことし めい たなばた いつわ ひこぼし
平塚市といえば七夕まつり。今年のチーム名は、七夕の逸話にちなんで彦星の「アルタイル」と織姫の「ベガ」にしました！この大会の一番の魅力は、チームで取り組めることです。自分の得意分野を発揮し、念願の白星をつかみ取るために仲間と協力して頑張りました！